

アジア研究教育ユニット（世界展開力・特別経費）2014 年度教育研究報告書

事業課題名	世界展開力:学生派遣受入事業 国立台湾大学国際ビジネス研修
代表者名	若林直樹
事業概要 (600 字程度)	<p>国立台湾大学管理学院の MBA コースに1-2名の京都大学経営管理大学院の経営学修士課程（専門職）の学生を1-2名、3ヶ月程度にわたって、台湾を中心としたアジア圏の経営動向やそれを分析する国際的に進んだ英語での MBA 教育プログラムに派遣するプログラムである。このコースは、台湾だけではなく、東南アジア諸国、中国、欧州、北米などの多彩な国々からの学生もアジアでの経営を学ぶために集まっており、きわめて国際的なコースである。またアジアの経済・経営動向についても学ぶコースや、国際的な学生達とコラボレーションする科目群が設定されている。そのために、このコースへの参加は、アジア経営について理解するだけではなく、そこでの経営実践を行う上でも意義の高いものである。</p>
成果の概要 (800 字程度)	<p>国立台湾大学管理学院の国際ビジネスと会計学のコースに対して毎年1-2名の派遣を行っている。毎年9月に渡航し、1月まで滞在して、欧米アジア各国から参加するMBAとの国際交流を行い、授業や協働活動に参加した。国立台湾大学管理学院は、グローバル MBA、財務会計、国際ビジネス、情報管理などの5コースに MBA を展開しているが、主に、グローバル MBA コースを中心に、財務会計を含めた形で授業参加をしてきた。特にグローバル MBA コースは、東南アジア諸国、中国、欧州、北米などの多彩な国々からの学生もアジアでの経営を学ぶために集まっており、きわめてアジア的な、国際的なコースである。またアジアの経済・経営動向についても学ぶコースや、国際的な学生達とコラボレーションする科目群が設定されている。そのために、このコースへの参加は、アジア経営について理解するだけではなく、アジアや欧米からの留学生と共に協働茶寮を行い、そこでの経営実践を行った。今回は、基礎的なコミュニケーション能力獲得のために、中国語を習得すると共に、台湾経済事情についての科目履修を行った。また、グローバルリーダーシップの科目に参加をした。</p>